

引っ越しの手続きはお早めに オンライン手続きで よりスムーズに!

届け出の種類・期間など

種類	期間など	必要なもの
転入届 (本市に転入した。あらかじめ前住所での転出届が必要)	引越した日から14日以内 ▶特例転入(マイナンバーカードや住基カードを使った転入)とマイナンバーカード・住基カードの更新、外国籍の人の取り扱い等は市役所のみ	本人確認書類▶転出証明書(前住所の市区町村で発行したもの。特例転出した場合は不要)▶マイナンバーカードか住基カード(持っている人のみ)▶特別永住者証明書か在留カード(外国籍の人)
転出届 (市外へ転出する)	引越する前(おおむね14日前から受け付け)▶オンライン・郵送での手続きができます	▶国民健康保険証(加入者のみ)▶本人確認書類
転居届 (市内で転居した)	引越した日から14日以内 ▶マイナンバーカード・住基カードの更新と外国籍の人の取り扱い等は市役所のみ	本人確認書類▶国民健康保険証(加入者のみ)▶マイナンバーカードか住基カード(持っている人のみ)▶特別永住者証明書か在留カード(外国籍の人)

引っ越し時には、住民異動届(転入・転出・転居届)の手続きが必要で、届け出の種類と期間、必要な書類などは右表の通り。

★転出届は来庁不要の方法も
市外へ引っ越しする人は、市役所に行かずに転出届の申請ができます。

【オンライン申請で手続き】
マイナンバーカードを持っている人は、マイナンバーで手続きができます(事前にマイナンバーの利用者登録が必要です)。

新住所に住み始める30日前から住み始めた日以降10日以内に手続きを。
手続き方法は市ホームページ(下二次元コード)



伊丹の広場

1周年を前に

昨年4月22日、柿衛文庫・美術館・工芸センター・伊丹郷町館、そして機能移転した博物館を統合した「市立伊丹ミュージアム(通称「I'M」)」が開館してから、間もなく1年が経過しています。

「酒と文化の薫るまち」をテーマに、美術・工芸・俳諧・歴史の各分野に及ぶ資料の収集保存と活用、幅広い世代が楽しめるさまざまな展示会をはじめ、講座やイベントなどの教育普及



市立伊丹ミュージアム(通称「I'M」)

活動、伊丹の酒造りを伝える旧岡田家住宅・酒蔵と旧石橋家住宅の継承と公開、文化財の活用など、多彩な芸術文化を市内外に広く発信すべく、さまざまな活動を行ってきました。

さて、そもそもなぜ伊丹は「酒と文化の薫るまち」といわれているのでしょうか。

まず伊丹の酒の始まりについては、鴻池に建てられた碑に、慶長5(1600)年に武將の山中鹿之助幸盛の子である山中新六幸元が、濁り酒ではない清酒の醸造に成功して財を成した、と刻まれています。

伊丹の酒は麴と掛米両方に精白米を惜しみなく使ったことから「伊丹諸白」と呼ばれて珍重され、江戸では將軍の御膳酒になるほど人気を博しました。

また、京の都と西国を結ぶ西国街道が通っており、かつては大名の参勤交代路として利用されたり、銘酒を求めて文人墨客が訪れたりするなど、人々の往来が盛んでした。

酒造業の発展のおかげで経済力を持った伊丹の旦那衆は、京や大坂から一流の師を招き、質

録済みの本人に限る)を利用すると手数料1通200円(窓口は300円)。

【戸籍関係証明】市ホームページ(下二次元コード)から読み取り可)から電子申請を。3月31日まで基本郵送料が無料です。

3月5月上旬は、窓口が込み合い、手続きに時間がかかる場合があります。理解と協力をお願いします。

☎市市民課 784・8038。



第20回伊丹子ども市展 入賞作品を決定

市教委は、「第20回伊丹子ども市展」の入賞・入選作品を決定しました。

書・絵画の2部門に市内外の幼児・中学生計782名の応募があり、うち525名が入選。

【住民票の写し・※印鑑登録証明書】コンビニ交付(※は登録

マイナンバーカード

3月20日まで郵便局の申請で商品券

3月20日(月)まで、市内全ての郵便局でマイナンバーカードの申請ができます。郵便局でカードを申請した人は2千円分の商品券の付与対象となります。

対象・定員は、本市に住民登録があり3月以降に郵便局で同カードの申請手続きをした千人。先着順。

受付時間は、月々金曜午前9時～午後5時。カードの受け取りは後日、市役所となります。

☎市市民課 784・8057



時間が短く、マイナンバーカードの受け取り予約ができます。予約には、交付通知書に記載している製造管理番号(はがき右上)が必要です。

予約は受け取り希望日の4開庁日前までに▽予約サイト(下二次元コード)から読み取り可)からインターネット▽市市民課マイナンバー担当に電話を。

☎市市民課マイナンバー担当 784・8121。

【書の部】▽市長賞

大(西中3年)▽議長賞 長安哲慈(鴻池小1年)▽教育長賞 櫻井博登(尼崎市立尼崎北小4年)。

【絵画の部】▽市長賞

由愛(東中3年)▽議長賞 島田千衣(荒牧中2年)▽教育長賞 辻田瑛夏(伊丹くら保育園園長)。

【陶芸講座】

【手織講座】手織のある暮らしを楽しむ。4月11日、7月4日の火曜(4月12日は水曜。全14回)午前10時半。受講料5万6千円。

【陶芸講座】丹波焼陶芸講座。初心者でもできる陶芸。4月21日、6月16日の金曜(全8回)午後2時。受講料1万8千円。

【染色講座】

【染色講座】「あか色」を染める。6月24日(土)、30日(金)、7月8日(土)(全3回)午前10時半。受講料1万2千円。

【銅版画講座】

【銅版画講座】基礎から応用・創作まで。4月22日、6月17日の土曜(全8回)午前10時半。受講料2万2千400円。

【デッサン講座】

【デッサン講座】「ことん描こう」デッサン&水彩画。5月11日、6月29日の木曜(全8回)午前10時半。受講料1万8千円。

【春期工芸実技講座】

【春期工芸実技講座】市立伊丹ミュージアムは春期工芸実技講座を次の通り開催します。

【中央公民館】

☎中央公民館 784・8000。

新型コロナワクチン 小児のオミクロン株対応2価

小児の新型コロナワクチン接種について、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を個別医療機関で開始します。

【対象】5~11歳で本市に住民票がある▽初回接種か3回目接種を完了し、最後の接種から3カ月以上経過した一人。

予約開始日など詳しくは、市ホームページ(二次元コード)から読み取り可)を確認を。

市新型コロナワクチン接種推進班 ☎764-5870



☎764-5870